

消費者教育授業支援

6月18日(火)、1年生の「家庭基礎」科目において、外部講師（消費生活センターより派遣）による授業が実施されました。

環境問題が叫ばれる中、また、消費者被害が増え続けている中、私達は消費者としてどのような知識を持ち、どのような考え方で行動してゆけば良いのか…生徒達は、頻りに頷いたり驚きの声を発したりと、多くの事を学んでいる様子でした。

地球温暖化による様々な課題の中で私達が出来る事は何なのか、しっかり考えて行動したいと思います。

地球の未来は僕達にかかっているんだと思いました。



地球温暖化の解決は個人でできることを頑張ることが大切だと思います。

どれだけ危険な状態にあるのかわれました。SDGsの目標達成に向けて少しでも自分ができることを考えて行動に移していきたいです。

